

学校法人越原学園第9回ガバナンス改善室議事要録

1. 日 時 令和7年11月6日(木)

2. 議題及び内容

〔議 題〕

1. ガバナンス改善

・ガバナンス改善のひとつとして、私大協ガバナンスコード2.0版を用い、これに準拠した本学新ガバナンスコードを検討し、改善策を提出する。

ガバナンスコードは、①自主性・自立性の原則、②公共性・社会性の原則、③安定性・継続性の原則、④透明性・信頼性の原則が基本となる。もともと、私学であるため、全てを万遍なく取り入れるのではなく、実情に沿って強弱をつけて取り入れるべきである。重要点はいかに学生に還元できるかである。

ガバナンスコードの趣旨は「説明」や「遵守」ではない。これを「推進」し、「発信」していくことである。

2. 理事又は評議員

・評議員は今後ますます重要になる。

・学長補佐、法人関係では常務理事といった補佐役が重要である。さらに重要な箇所については教職員がさらに補佐する必要がある。

3. 意見提供

・現在、大学・短大・中学校・高等学校・幼稚園の専任教職員に対して、Microsoft フォーム（無記名式）で行っている意見聴取について、非常勤講師にも案内する。

4. 今後の課題

① 組織図（案）の検討・作成

② 組織図（案）完了後に人員配置の検討

③ ガバナンスコードの検討・作成

次回予定：11月11日（火）

以 上